

お知らせのページ

福島県教育委員会

平成六年度の教育委員会新陣容

教育次長に渡邊専一、井上俊郎氏

県教育委員会の新しいスタッフが決定し、明るく個性豊かな人間の育成を目指して、平成六年度の活動が開始されました。

以下に主な方々を紹介します。

○ 県教育委員会

委員長	大和 郭二	生涯教育課長	藤川 光紀
委員(委員長職務代理者)	二瓶 義春	文化課長	斎藤 和也
教育次長	吉田 彌彌	保健体育課長	柴山 進
総務課長	小口 潔子	福利課長	伊藤 孝之
財務課長	阿部 乙之	県北教育事務所長	吉岡 榮一
義務教育課長	新妻 威男	県中教育事務所長	松本 忠清
高等学校教育課長	渡邊 専一	県南教育事務所長	笛川 征喜
養護教育課長	井上 俊郎	南会津教育事務所長	正明 常修
(社)福島県海浜青年の家所長	岩本 健吾	相双教育事務所長	青木 紀男
(財)福島県文化センター所長	加賀美 孝	いわき教育事務所長	佐藤 幹夫
丹野 功一	川田 昌利	福島県教育センター所長	永山 三郎
陸夫	杉原 俊志	福島県立美術館長	佐藤 貞夫
佐藤 昌志	古川 登	福島県立博物館長	高橋 满彦
佐藤 俊秀		福島県郡山少年自然の家所長	富雄 正一
昌志		福島県立図書館長	本名

（就任抱負）

このたび、福島県教育庁総務課に就任いたしました岩本健吾でございます。

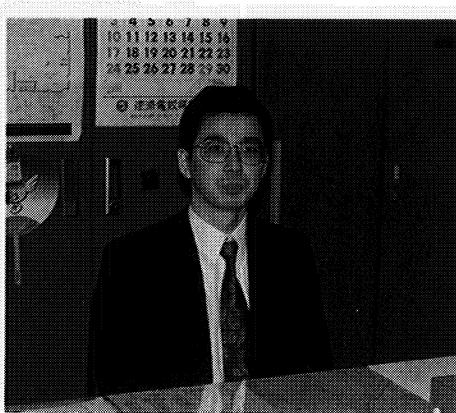
私は文部省入省以後、大学行政とスポーツ行政を経験の後、大臣官房総務課において、主に初等中等教育分野の法令審査と各局の所管分野の総合調整業務を、また、大臣、事務次官関係の業務から官邸、国会他省庁対応までを幅広くこなしてまいりました。

福島と言えば、文部省の大学課に所属していた頃、福島大学行政社会学部の設置に関係して以来の縁でございますが、実際に赴任してみますと、本県の広さと本県の方々の心の広さと温かさに少なからず驚かされています。私の生まれ育つた佐賀、福岡、東京、横浜などとは相当異なった土地であると感じました。

岩本新総務課長は東京大学法学部卒業、現在三十二歳。主な経歴は次のとおりです。

- 平成元年四月 文部省体育局生涯スポーツ課企画調整係長
- 平成四年四月 文部省大臣官房総務課審議班（法令審議室）係長
- 平成五年四月 同専門員
- 平成六年三月 文部省大臣官房総務課課長補佐

本県は、国民体育大会の開催を目前に控えており、また、高等学校教育改革や学力の向上に向けての施策の実施など、課題も山積みしております。皆様方の御協力を得て、実りのある成果を挙げてまいりたいと思いますので何卒よろしくお願い申し上げます。



県教育庁総務課長に岩本健吾氏

福島と言えば、文部省の大学課に所属していた頃、福島大学行政社会